

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公開番号】特開 2002-103647 (P2002-103647A)
 【公開日】平成 14 年 4 月 9 日 (2002.4.9)
 【出願番号】特願 2000-305265 (P2000-305265)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

B 4 1 J 2/21 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 25 日 (2007.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インクを収容し、該インクをインクジェット記録ヘッドに対して供給するための供給口を有するインクタンクが複数個連結されて構成され、前記インクジェット記録ヘッドに連通するジョイントを備えたホルダーに対して着脱されるインクタンクモジュールにおいて、

前記インクタンクモジュールを構成する複数の前記インクタンクは連結部材によって連結され、

前記インクタンクモジュールを構成する複数の前記インクタンクはそれぞれ同一形状であり、

連結された複数の前記インクタンクのそれぞれに同一のインクが貯留されることを特徴とするインクタンクモジュール。

【請求項 2】 前記連結部材は、前記インクタンクモジュールを構成する複数の前記インクタンクの供給口のピッチが、前記インクタンクモジュールが装着される前記ホルダーの前記ジョイントのピッチと同じになるように、複数の前記インクタンクの間に介在していることを特徴とする、請求項 1 に記載のインクタンクモジュール。

【請求項 3】 前記連結部材を間に介して連結された複数の前記インクタンクの周囲に環状に取り付けられた一軸延伸熱収縮フィルムを有することを特徴とする、請求項 2 に記載のインクタンクモジュール。

【請求項 4】 前記同一のインクはブラックインクであることを特徴とする、請求項 1 に記載のインクタンクモジュール。

【請求項 5】 インクを収容し、該インクをインクジェット記録ヘッドに対して供給するための供給口を有するインクタンクを複数個連結して構成されるインクタンクモジュールの一部をなすインクタンク連結部材であって、

前記供給口が、前記インクジェット記録ヘッドに連結されたジョイントを備えたホルダーのジョイントピッチと同ピッチで配列されるような位置関係に複数個の前記インクタンクを固定するために、隣り合う前記インクタンクの間に介在させられることを特徴とするインクタンク連結部材。

【請求項 6】 インクジェット記録ヘッドと、

同一形状の複数のインクタンクが連結部材によって連結され、連結された複数の前記イ

ンクタンク内に同一のインクを貯留する構成のインクタンクモジュールと、

前記インクタンクモジュールを構成する前記インクタンクと同一形状の単体のインクタンクと、

前記インクジェット記録ヘッド、前記インクタンクモジュール、および前記単体のインクタンクが装着されるホルダーと、

を有することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 7】 前記インクタンクモジュールが貯留するインクはブラックインクであり、前記単体のインクタンクが貯留するインクはカラーインクであることを特徴とする、請求項 6 に記載のインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明のインクタンクモジュールは、インクを収容し、インクをインクジェット記録ヘッドに対して供給するための供給口を有するインクタンクが複数個連結されて構成され、インクジェット記録ヘッドに連通するジョイントを備えたホルダーに対して着脱されるものであって、インクタンクモジュールを構成する複数のインクタンクは連結部材によって連結され、インクタンクモジュールを構成する複数のインクタンクはそれぞれ同一形状であり、連結された複数のインクタンクのそれぞれに同一のインクが貯留されることを特徴とする。

連結部材は、インクタンクモジュールを構成する複数のインクタンクの供給口のピッチが、インクタンクモジュールが装着されるホルダーのジョイントのピッチと同じになるように、複数のインクタンクの間に介在している。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明のインクタンクモジュールは、連結部材を間に介して連結された複数のインクタンクの周囲に環状に取り付けられた一軸延伸熱収縮フィルムを有していてもよい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

環状の一軸延伸熱収縮フィルムは、環状の一軸延伸熱収縮フィルムとインクタンクおよび連結部材にまたがって貼り付けられる商品ラベルを兼ねた粘着テープにより、変形や移動が規制されていてもよい。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 2 0 】

本発明のインクタンク連結部材は、インクを収容し、インクをインクジェット記録ヘッドに対して供給するための供給口を有するインクタンクを複数個連結して構成されるインクタンクモジュールの一部をなすものであって、供給口が、インクジェット記録ヘッドに連結されたジョイントを備えたホルダーのジョイントピッチと同ピッチで配列されるような位置関係に複数個のインクタンクを固定するために、隣り合うインクタンクの間に介在させられる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 2 4 】

本発明のインクジェット記録装置は、インクジェット記録ヘッドと、同一形状の複数のインクタンクが連結部材によって連結され、連結された複数のインクタンク内に同一のインクを貯留する構成のインクタンクモジュールと、インクタンクモジュールを構成するインクタンクと同一形状の単体のインクタンクと、インクジェット記録ヘッド、インクタンクモジュール、および単体のインクタンクが装着されるホルダーとを有することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 2 6 】

インクタンクモジュールが貯留するインクはブラックインクであり、単体のインクタンクが貯留するインクはカラーインクであってもよい。